

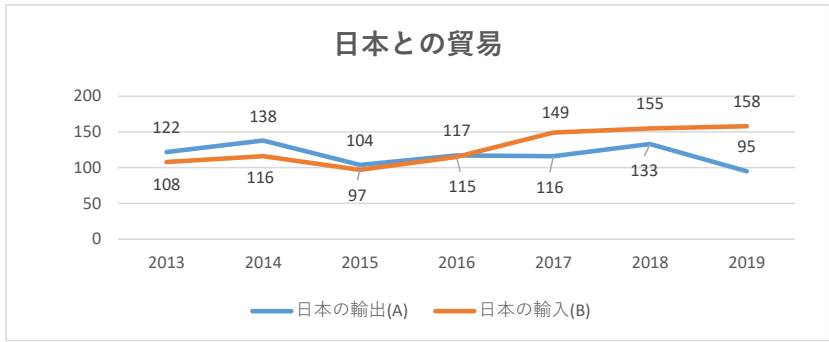


1. 国概要		出典	
正式名	ラオス人民民主共和国		
国旗	位置図		
		①	
面積	24万平方キロメートル	①	
首都	ビエンチャン	①	
人口	744万人 (2020年推定、出所: Central Intelligence Agency)	⑤ ⑥ 	
民族	ラオ族(全人口の約半数以上)を含む計50民族	①	
公用語	ラオス語	①	
宗教	仏教	①	
通貨(為替レート)	1キップ=約0.012円(2020年5月)	⑦	
略史	1353年	ランサーン王国として統一	①
	1899年	フランスのインドシナ連邦に編入される	
	1949年	仏連合の枠内での独立	
	1953年10月	仏・ラオス条約により完全独立	
	1955年	日本・ラオス 外交関係設立	
	1973年2月	「ラオスにおける平和の回復及び民族和解に関する協定」が成立	
	1975年12月	ラオス人民民主共和国成立	
	2015年3月	日本・ラオス外交樹立60周年	

政治		
政体	人民民主共和制	①
元首	ブンニャン・ヴォーラチット国家主席 (ラオス人民革命党書記長)	①
議会	(1)議長名 パーニー・ヤートトウ(党政治局員) (2)一院制(149名)	①
政府	首相名 トンルン・シースリット(党政治局員) 外相名 サルムサイ・コンマシット	①
地方自治制度	<p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラオスにおいては国、州、郡、村レベルにいたるまで行政府と対をなすように党組織が存在。国レベルでは党中央執行委員会、州レベルでは州レベル党執行委員会を設置。この党中央執行委員会が実際の政治決定を行う。 ・政府の役職を担う人物はほぼ党幹部であり、現在の国家主席は党書記も兼ねる。さらに国民議会の議員の実に99%が人民革命党員であるといわれる。 ・建前上行政と党は分離しているがあらゆる面において重なる部分があり、実質1党独裁の政治体系と言える。 ・ラオス人民革命党の1党独裁政権であるため、地方分権による行政運営は行われていない。州知事、州議会議長をはじめとする地方行政の首脳クラスはすべて中央からの任命によるもので、県知事の任命・罷免は首相の権限となっている。 ・地方政府は、中央政府の政策を国土の隅々にまで浸透させるという役割を負う組織という位置付け。しかし、住民生活の向上や産業振興、各行政単位の住民福祉などに対し、責任を負う組織としての役割が期待されている。 ・近年、より良い行政サービスのための行政職員の実績評価制度なども導入されており、地方行政においても行政運営の生産性と効率性が重要視されつつある。 </p>	

経済																							
主要産業	サービス業(GDPの約42%)、農業(約17%)、工業(約29%)。(2016年, ラオス統計局)	①																					
実質経済成長率(%)	<p>経済成長率</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><td>2014</td><td>2015</td><td>2016</td><td>2017</td><td>2018</td><td>2019</td></tr> <tr><th>成長率(%)</th><td>7.6</td><td>7.2</td><td>7.0</td><td>6.8</td><td>6.3</td><td>6.4</td></tr> </table>	年	2014	2015	2016	2017	2018	2019	成長率(%)	7.6	7.2	7.0	6.8	6.3	6.4	⑧							
年	2014	2015	2016	2017	2018	2019																	
成長率(%)	7.6	7.2	7.0	6.8	6.3	6.4																	
物価上昇率(%)	<p>物価上昇率</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><td>2014</td><td>2015</td><td>2016</td><td>2017</td><td>2018</td><td>2019</td></tr> <tr><th>物価上昇率(%)</th><td>4.1</td><td>1.2</td><td>1.7</td><td>0.6</td><td>2.0</td><td>3.1</td></tr> </table>	年	2014	2015	2016	2017	2018	2019	物価上昇率(%)	4.1	1.2	1.7	0.6	2.0	3.1	⑧							
年	2014	2015	2016	2017	2018	2019																	
物価上昇率(%)	4.1	1.2	1.7	0.6	2.0	3.1																	
名目GDP (一人当たりGDP) (USD)	<p>GDP (名目) (USD)</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><td>2014</td><td>2015</td><td>2016</td><td>2017</td><td>2018</td><td>2019</td></tr> <tr><th>名目GDP (USD)</th><td>1,997</td><td>2,130</td><td>2,324</td><td>2,454</td><td>2,565</td><td>2,670</td></tr> </table>	年	2014	2015	2016	2017	2018	2019	名目GDP (USD)	1,997	2,130	2,324	2,454	2,565	2,670	⑧							
年	2014	2015	2016	2017	2018	2019																	
名目GDP (USD)	1,997	2,130	2,324	2,454	2,565	2,670																	
失業率(%)	<p>失業率</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><td>2012</td><td>2013</td><td>2014</td><td>2015</td><td>2016</td><td>2017</td><td>2018</td><td>2019</td></tr> <tr><th>失業率(%)</th><td>0.71</td><td>0.71</td><td>0.7</td><td>0.69</td><td>0.68</td><td>0.66</td><td>0.64</td><td>0.62</td></tr> </table>	年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	失業率(%)	0.71	0.71	0.7	0.69	0.68	0.66	0.64	0.62	⑨			
年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019															
失業率(%)	0.71	0.71	0.7	0.69	0.68	0.66	0.64	0.62															
総貿易額 (100万USD)	<p>総貿易額</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><td>2013</td><td>2014</td><td>2015</td><td>2016</td><td>2017</td><td>2018</td></tr> <tr><th>輸出額</th><td>3,564</td><td>4,380</td><td>3,813</td><td>4,167</td><td>4,965</td><td>5,714</td></tr> <tr><th>輸入額</th><td>7,030</td><td>7,673</td><td>7,228</td><td>6,404</td><td>7,035</td><td>7,331</td></tr> </table>	年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	輸出額	3,564	4,380	3,813	4,167	4,965	5,714	輸入額	7,030	7,673	7,228	6,404	7,035	7,331	②
年	2013	2014	2015	2016	2017	2018																	
輸出額	3,564	4,380	3,813	4,167	4,965	5,714																	
輸入額	7,030	7,673	7,228	6,404	7,035	7,331																	
貿易品目	(1)輸出 電力、金、銅、銅製品(2017年ラオス商工業省) (2)輸入 車両、機械、燃料(2017年ラオス商工業省)	①																					
主要貿易相手国	タイ, 中国, ベトナム他(2017年ラオス工業商業省)	①																					

2.日本とのかかわり		出典																								
大使館	ビエンチャン	①																								
大使	竹若敬三(2019年9月3日～)	①																								
進出企業数	144社(2018年10月現在) 出所:外務省「海外在留邦人数調査統計(令和元年詳細版)」	①																								
日系レストラン数	31店舗(2020年現在)	⑪																								
日本企業の投資件数と投資額(製造業)	-																									
在留邦人数	930人(2018年10月現在) 出所:外務省「海外在留邦人数調査統計(令和元年詳細版)」	①																								
在日ラオス人数	3,019人(2019年6月末現在)	⑩																								
観光																										
訪日旅行者数(万人)	3,530人(2014年, 日本政府観光局)	①																								
旅行形態	-																									
貿易																										
日本との貿易 (通関ベース) (100万USD)	 <table border="1"> <caption>日本との貿易 (100万USD)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>日本の輸出(A)</th> <th>日本の輸入(B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013</td> <td>122</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>138</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>104</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>117</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>149</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>155</td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>158</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>	年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)	2013	122	108	2014	138	116	2015	104	97	2016	117	115	2017	149	116	2018	155	133	2019	158	95	②
年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)																								
2013	122	108																								
2014	138	116																								
2015	104	97																								
2016	117	115																								
2017	149	116																								
2018	155	133																								
2019	158	95																								
日本の主要輸出入品目	<p>(1)輸出 輸送用機器(42.5%)、電気機器(14.3%)、一般機械(12.2%)、家畜(4.3%)、肉類(3.2%)</p> <p>(2)輸入 衣類・同付属品(26.7%)、電気機器(16.3%)、コーヒー、茶、マテ及び香辛料(13.3%)、木材(12.6%)、履物類及び部分品(12.4%)</p> <p>出所:2018年、Global Trade Atlas</p>	②																								

3.自治体の活動					出典
自治体交流					
姉妹自治体	2015年11月 京都市とビエンチャン特別市 パートナーシティ提携				
トップセールス実績 (渡航通知ベース)	(2019年) 三重県伊勢市 市長 他 教育スポーツ大臣面会、パラ陸上チーム練習視察、在ラオス日本大使館、パラ委員会事務局長 他 (2017年-2018年) 実績なし (2016年) 12月8日～12月10日 浜松市 副市長 他 ラオス ラオス計画投資省、日系企業、商業施設				
JET参加者の数 (2018年 7月現在)	0人	ALT 0人 CIR 0人 SEA 0人	累計 0人 累計 0人 累計 0人	(2018年7月現在の参加者を含む) (2018年7月現在の参加者を含む) ※計 0人	④
JETAA支部	-				④
クレア関連事業	-				④
4.その他渡航情報					出典
入出国	15日以上滞在はアライバルビザが必要				
旅券の残存期間	入国時にパスポートの残存有効期間が6ヶ月以上必要				
日本との時差	-2時間				
祝日(2019年)	1月1日(水) 新年 3月8日(日) 国際女性の日 3月9日(月) 振替休日(国際女性の日) 4月14日(火)～16日(木) ラオス新年 5月1日(金) 国際労働者の日(メーデー) 7月5日(日) 安居入り 7月6日(月) 振替休日(安居入り) 7月20日(月) 女性同盟設立記念日 12月2日(水) 建国記念日				
予防接種の必要性	破傷風、日本脳炎、A型肝炎、B型肝炎、狂犬病、麻しん、腸チフス(日本では未承認)				
気候	熱帯性モンスーン気候				
電話の掛け方	国際電話会社の番号+856(国番号)+最初の0を取った電話番号				
電力	電圧は220V。周波数は50Hz。アダプターが220Vに対応していない日本の電化製品を使うには変圧器が必要。プラグはA型とC型の複合型が一般的で、日本の電化製品(A型)に対応しているが、C型のみコンセントもまれにあるため、アダプターが必要。				
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい。				
日本からのフライト時間	直行便なし。バンコク経由で10時間程度。				

【出典】

- ① 外務省HP <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/laos/data.html>
- ② JETRO HP https://www.jetro.go.jp/world/asia/la/stat_01.html
- ③ JNTO HP http://www.into.go.jp/jpn/inbound_market/index.html?tab=block1
- ④ 在ラオス日本国大使館HP http://www.la.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html
- ⑤ 国立社会保障・人口問題研究所 <https://populationpyramid.net>
- ⑥ CIA HP <https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/la.html>
- ⑦ 日本銀行HP https://www.boj.or.jp/about/services/tame/tame_rate/syorei/hou2006.htm/
- ⑧ IMF HP https://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2019/02/weodata/weorept.aspx?pr.x=33&pr.y=9&sy=2012&ey=2020&scsm=1&ssd=1&sort=country&ds=.&br=1&c=544&s=NGDP_RPCH&grp=0&a=
- ⑨ 世界銀行HP <https://data.worldbank.org/indicator/SL.UEM.TOTL.ZS?locations=LA>
- ⑩ 法務省HP http://www.moi.go.jp/housei/toukei/toukei_ichiran_tourouku.html
- ⑪ 外務省調べ、農水省推計値を参考にJ.CLAIRシンガポールが推計